

報道関係者 各位

島原市地域おこし協力隊 上田隊員による
「島原鉄道最後の蒸気機関車 C12 お掃除大作戦！」の実施について

島原市地域おこし協力隊の上田友（島原鉄道と観光活性化プロジェクト担当）が、島原鉄道最後の蒸気機関車 C12 にスポットを当て、「蒸気機関車 C12 お掃除大作戦！」と題し、下記のとおり実施します。

■島原鉄道最後の蒸気機関車 C12 お掃除大作戦！

島原鉄道最後の蒸気機関車として霊丘公園内に原型保存されている C12。島原市や島原鉄道にとって貴重な財産であるこの蒸気機関車 C12 に今一度スポットを当て、先人たちの思いやストーリーを後世へつなぐため、有志の方々に協力いただき、C12 の掃除や正月飾りを実施します。

なお、この取り組みは、昨年末に初めて行いました。今回は第 2 回目となります。

▼日 時 12 月 28 日（土） 10：00～11：30

▼場 所 霊丘公園 蒸気機関車 C12

▼参加者 島原鉄道関係者、島原市地域おこし協力隊、ほか市内有志により実施予定。

▼実施内容 「蒸気機関車 C12」及び「植木元太郎翁像」の清掃、「C12 の正月飾り付け」など。
なお、大みそかから元旦にかけてライトアップを予定。

■霊丘公園内の「蒸気機関車 C12」について

昭和 23 年から 20 年間にわたり活躍したこの車輛は、昭和 24 年の昭和天皇の島原ご巡幸の際に使われた蒸気機関車と同型。昭和 43 年には新鋭のディーゼル車輛に切り替えられ、蒸気機関車としての役目を終えますが、当時の島原鉄道松尾滋吉社長、宮崎康平取締役らの熱意により、昭和 46 年に島原市へ寄贈され、霊丘公園に原型保存されることとなりました。

【車輛略歴】

昭和 23 年 C12 形を 2 輛導入。

昭和 24 年 C12 形をさらに 3 輛導入。その年、そのうちの 1 輛が昭和天皇のお召列車を牽引する。

昭和 43 年 新鋭のディーゼル車輛に切り替え。それに伴い蒸気機関車は廃止。

昭和 46 年 島原市へ寄贈され、霊丘公園内に原型保存。

有明海にひらく湧水あふれる 火山と歴史の田園都市



担当：島原市政策企画課島原ふるさと創生本部

下田・上田（地域おこし協力隊）

電話：0957-62-8012（直通）

E-mail：iju@city.shimabara.lg.jp



島原守護神キャラクター
「しまばらん」